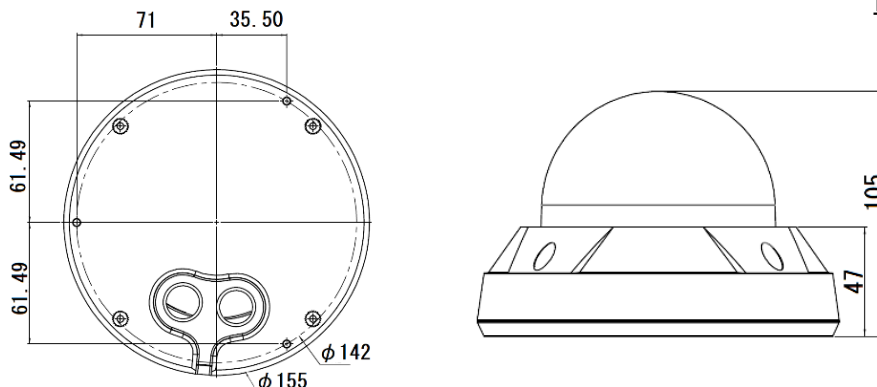


フル HD 屋外対応ドーム型ネットワークカメラ施工基準書(第 2.2 版)

機種名 DC-D4233HRX、DC-D4233WRX、DC-D4223WRX
 DC-D4236HRX、DC-D4236WRX、DC-D4236HRX-A、DC-D4236WRX-A

単位なき寸法:mm

寸法図



- ※ ケーブル類は絶縁処理、防水処理を確実に施すこと
- ※ 湿気を防ぐために乾燥剤(付属)を取り付けること

重量

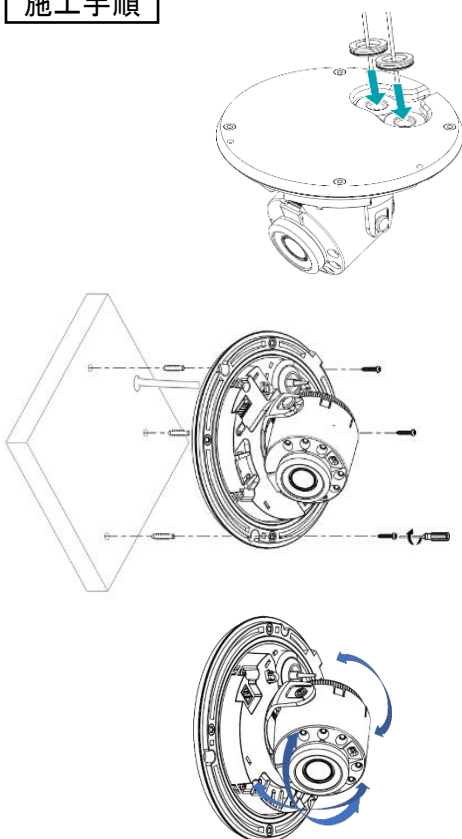
約 1.01 kg

外壁施工例 1

使用部材

固定ねじ x3 (付属)、設置用アンカー x3 (付属)
 または
 コンクリートビス x3 (M4X25 以上、ステンレス製 付属していません)

施工手順



- 1) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを外す。
- 2) 保護コネクタ(付属)を使って LAN ケーブルをケーブルラバーに通し、ケーブルラバーをボトムカバーに取り付ける。

*** 設置用アンカー(付属)を使用して取り付ける場合**

- 3) ガイドパターン(付属)を使用し、設置面に設置用アンカーに対応した穴を 3 箇所あけ、設置用アンカー(付属)を挿入する。
- 4) 必要に応じて、ケーブル通線孔(直径 25 mm程度)をあける。
- 5) 固定ねじ(付属)を使い、接地面にカメラを固定する。

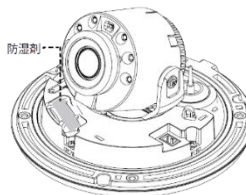
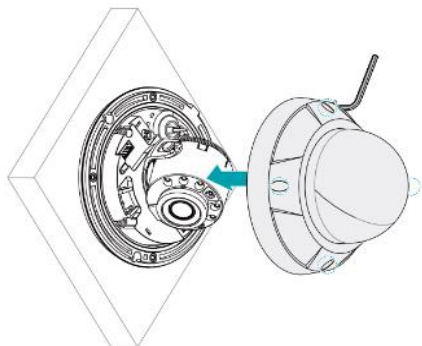
*** コンクリートビス(付属していません)を使用して取り付ける場合**

- 3) ガイドパターン(付属)を使用し、設置面にコンクリートビスに対応した穴を 3 箇所あける。
- 4) 必要に応じて、ケーブル通線孔(直径 25 mm程度)をあける。
- 5) コンクリートビス(M4X25 以上、ステンレス製)を使い、接地面にカメラを固定する。

- 6) 画角を決める。(Tilt:0-67° ,Pan:-175~175° 、Rotate: -177~177°)

フル HD 屋外対応ドーム型ネットワークカメラ施工基準書(第 2.2 版)

7) 防湿材を(付属)を両面テープで図のように取り付ける。



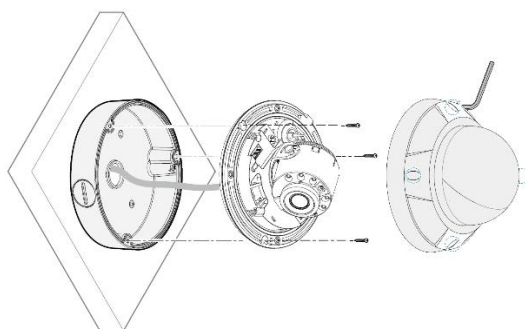
8) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。

外壁施工例 2

使用部材

ジャンクションボックス x 1 (別売)

施工手順



1) ジャンクションボックスの施工基準書を参照し、ジャンクションボックス壁に固定する。

2) 壁からケーブル類を引き出す。

3) Lレンチ(カメラに付属)を使い、ドームカバーを外す。

4) 保護コネクタ(カメラに付属)を使って LAN ケーブルをケーブルラバーに通しケーブルラバーをボトムカバーに取り付ける。

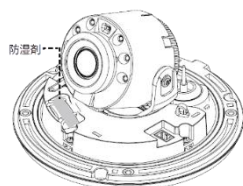
5) 固定ねじ(ジャンクションボックスに付属)を使い、ジャンクションボックスにカメラを固定する。

6) 画角を決める。

7) 防湿材を(付属)を両面テープで取り付ける。

8) Lレンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。

9) 水を抜くため下部は除いてジャンクションボックスの周りにコーキングを行う。



注意事項

- 壁または天井の補強工事が必要かどうか確認すること。
強度が取れない場合は必ず補強を施し、強度を確保すること。
- ガイドパターン(付属)を使用してネジ間の距離を確認すること。
- 湿気を防ぐために、ドームカバーの中に乾燥剤(付属)を取り付けること。
- ケーブル類は、絶縁処理および防水処理を確実に施すこと。
- アクセサリの取付金具を使用する場合は、取付金具の施工基準書を参照すること。
- ドームカバー取り外しの際は、くれぐれもドームカバーを落とさないこと。

問合せ先 : 株式会社セキュア セールスエンジニアリング課
03-6911-0660